

第2回地下空間ワーキング（議事概要）

名古屋駅周辺の大規模な浸水に対して、地下空間における人的被害、施設被害を軽減するため、国、県、市、地下空間に関係する企業等が参加し地下空間の事前の防災行動計画(タイムライン)を検討する「地下空間ワーキンググループ」を昨年10月に設置しました。

第2回目となった今回のワーキングでは、地下空間における防災行動の内容や課題について、ワークショップ（グループ討議）により議論を行いました。

- 日 時：平成28年1月13日（水） 14:00～18:00
- 場 所：名古屋VIP貸し会議室名古屋駅前店 3階セミナールーム
- 参加機関：中部地方整備局 庄内川河川事務所、名古屋地方气象台、愛知県、愛知県警察、名古屋市、名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋駅地区防火・防災管理協議会 他

<議事内容>

- 1) 地下空間ワーキンググループの設置要綱について
第1回ワーキングを踏まえた修正について確認を行いました。
- 2) 第1回地下空間ワーキングでの意見について
内水に対する止水対策や地下空間来訪者の避難対策の基準・開始のタイミングなど、第1回ワーキングで参加者からいただいた意見の確認を行いました。
- 3) ヒアリング結果の報告について
地下街管理者の防災対策の現状について、個別にヒアリングを行った結果の確認を行いました。
- 4) 水害リスクの共有
地下空間への浸水シミュレーションの試算結果（現時点）を示し、その内容について意見交換を行いました。
- 5) 気象情報や防災情報について
気象庁や名古屋地方气象台HPの気象情報の取得方法について確認を行いました。
- 6) 参加機関によるワークショップ（意見交換）
4つのグループに分かれて、内水に対する止水対策や地下空間来訪者の避難対策に関して、開始のタイミングや取るべき具体的な行動、課題

について意見交換を行いました。



石川所長 挨拶



松尾座長 挨拶



関アドバイザー 挨拶



会議の様子



ワークショップの様子



ワークショップの発表